

# 1998 神戸学院大学 Green Festival

「ときめき明石・海峡まつり'98」特別協賛

第135回

10月6日(火)15:00開演

●中国泉州糸操り人形劇 公演

『小沙弥』『獅子舞』『青春夢』

『三打白骨精(西遊記より)』

第136回

10月24日(土)15:00開演

●アストロリコによるタンゴの午後

第137回

10月31日(土)15:00開演

●小林美恵 ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ/上田晴子

第138回

11月14日(土)15:00開演

●長谷川陽子 チェロ・リサイタル

チェンバロ/中野振一郎

3大B組曲・ソナタ全曲連続演奏 第4回

第139回

11月28日(土)15:00開演

●横山奈加子 ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ/鷺宮美幸

レクチャー/長谷川武久(音楽評論家)

第140回

12月12日(土)15:00開演

●仲道郁代 ピアノ・リサイタル

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全曲連続演奏 第3回

●入場無料



会場/神戸学院大学メモリアルホール(9号館)

主催/神戸学院大学

後援/兵庫県・(財)神戸市民文化振興財団

インターネットホームページ <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

●お申込方法

(1) 往復ハガキ(1枚につき1公演・1名のみ入場できます)に①公演日②公演名③住所④氏名⑤電話番号を記入し、お申込みください。返信用にも住所・氏名を。

(2) 申込受付期間:各公演の1カ月前~2週間前まで  
※学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。  
※申込者多数の場合は抽選になります。

●お申込み・お問い合わせ先

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518  
神戸学院大学グリーンフェスティバル係 電話078-974-1551(代表)

●交通経路と所要時間

①JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乘車(約20分)  
②神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学行」バスに乘車(約15分)  
※お車でのご来場は固くお断りいたします。

## 中国泉州糸操り人形劇 公演

- 出演 ●泉州市木偶劇団（中国福建省泉州市）
- 演目 ●『小沙弥』『獅子舞』『青春夢』『三打白骨精（西遊記より）』

泉州市の糸操り劇団である「泉州市木偶劇団」はまぎれもなく世界最高峰のレベルにあります。驚くべき技術を持つ人々をこれほど大勢擁している劇団など、世界中どこを探しても他にありません。今回は10人の演奏者を加えた本格的な引越し公演。プログラムも古典から近代の創作作品まで多彩です。「泉州糸操り人形劇フォーラム」の一環としての本学での公演。午前中（10時40分より）のシンポジウム+デモンストレーションとあわせて、ぜひご覧ください。午前中は自由にご入場いただけます。

## アストロリコによるタンゴの午後

- 曲目 ●ラ・クンパルシータ（歌）
- コンドルは飛んで行く（歌）
- オレ・グアバ（演奏）
- アディオス・ノニーノ（演奏） 他

グリーンフェスティバルで初めてのタンゴの公演です。バンドネオンの名手、門奈紀生氏を中心に6年前京都でデビューしたグループですが、海外からの招聘公演も数度に及び、クラシックのオーケストラと共演で「アストル・ピアソラー周忌追悼コンサート」を開催するなど独創的な活動により「タンゴ新世紀の旗手」と称されています。今回は楽器による演奏のみならず、歌や踊りも加えた多彩なプログラムで皆様を楽しませます。どうかご期待ください。

## 小林美恵 ヴァイオリン・リサイタル

- 曲目 ●J.S.バッハ……ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ホ長調 BWV.1016
- エネスコ……ヴァイオリン・ソナタ 第3番 イ短調 作品25「ルーマニアの民俗風で」
- ルクー……ヴァイオリン・ソナタ ト短調

3回目のフェスティバル登場。7月のアリニョン氏との共演に続いて、同じく3回目の登場である上田晴子さんとのコンビ。メインの曲にはルクーのソナタを希望して快諾を得ました。この曲はヴァイオリン・ソナタの歴史に輝く名作だと思われるのですが、どういうわけか日本では余り演奏されないようです。24歳で夭折したベルギーの鬼才のこの曲は、きっと多くの方のご賛同を得られると確信します。エネスコもルクーと同様に、皆様に余り馴染みのものではないと思いますが、小林さんがしばしば舞台にかけ、好評を得ている曲です。

## 長谷川陽子 チェロ・リサイタル

- 曲目 ●J.S.バッハ……ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ 第1番 ト長調 BWV.1027
- J.S.バッハ……ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ 第2番 二長調 BWV.1028
- J.S.バッハ……イタリヤ協奏曲 へ長調 BWV.971（チェンバロ独奏）
- J.S.バッハ……ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタ 第3番 ト短調 BWV.1029

好評の3大B連続演奏は今春のベートーヴェンで前半を終り、今秋よりバッハに入ります。まず、チェンバロつきのヴィオラ・ダ・ガンバのための3曲のソナタをチェロにより演奏します。鍵盤楽器はピアノではなく、チェンバロの方がよいとのことで、陽子さんが共演を希望された名手中野振一郎氏がフェスティバル初登場です。チェンバロはオーケストラ公演のときに使われたこともあるのですが、ステージの中央に登場するのは初めてで、中野氏の独奏も含めて、そのさわやかな音色はきっと皆様のお耳に安らぎを与えることでしょう。

## 横山奈加子 ヴァイオリン・リサイタル

- 曲目 ●J.S.バッハ……無伴奏ヴァイオリンのためのバルティータ 第3番 ホ長調 BWV.1006
- チャイコフスキー……ワルツ・スケルツォ 八長調 作品34
- サラサーテ……序奏とタランテラ 作品43

レクチャー「フルトヴェングラーのソナタの聴きどころ」（講師…音楽評論家・長谷川武久）

- フルトヴェングラー……ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二長調（日本初演）

大指揮者フルトヴェングラーのソナタを日本初演します。指揮者としてよりも作曲家として評価されることを望んだというこの巨匠の作品は、その指揮芸術ほどの支持を得ているとは言えないかもしれませんが、もっと評価されて然るべきだと考えます。演奏に45分から50分を要するこの巨峰に挑戦するフェスティバル初登場のお二人にご声援を。この新鋭をご紹介下さった音楽評論家・長谷川武久氏によるこの曲の聴きどころを語っていただく短いレクチャーをつけるのもフェスティバル初めての試みです。横山さんは難関チャイコフスキー国際コンクール第5位入賞の実績を持ち、鷲宮さんは独奏はもちろん、室内楽や伴奏での内外の名演奏家との数多い共演で、その表現力を高く評価されています。

## 仲道郁代 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ●ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第10番 ト長調 作品14-2
- ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第11番 変ロ長調 作品22
- ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第12番 変イ長調 作品26
- ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第13番 変ホ長調 作品27-1
- ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」

これまた好評のベートーヴェンの連続演奏も佳境に入ってきました。今回は作曲者29歳ごろから31歳ごろの、いよいよ充実の度を加えてきた青年時代の作品。目玉はもちろん「月光」ソナタですが、他の4曲も立派な作品で、比較的演奏機会が少ないのは、他に有名作品が多すぎるといふだけの理由に過ぎません。数年続いた東京での3大Bによるシリーズを6月に大作「ハンマークラヴィーア」でみごとに締めくくられた仲道さんが、2年先の再度の「ハンマークラヴィーア」、そして3年先の最後の3大ソナタを目標に、気魄十分に突き進むこのシリーズに絶大なるご声援を。